

東京観光情報センター都庁本部及び全国観光 PR コーナーの移転に伴う基本計画

【概略版】

区分	項目	タイトル	No.	
東京観光情報センター（仮移転）	設備整備計画成案	必要な機能	仮-01	
		レイアウト成案	仮-02	
		平面図	仮-03	
	施設内部のイメージ図	施設イメージ図	仮-04～05	
	設備整備計画成案	仕上表	仮-06	
		平面図	仮-07	
		天井伏図	仮-08	
		展開方向	仮-09	
		展開図	仮-10～12	
		詳細図	仮-14～16	
		コンテンツリスト	仮-17	
		システム構成図・機器リスト	仮-18	
		照明配灯図	仮-19	
		照度分布図	仮-20	
		容量表・器具リスト	仮-21	
		コンセント図	仮-22	
		弱電図	仮-23	
		照明設備図	仮-24	
		分電盤図	仮-25	
		備品リスト	仮-26～27	
		東京観光情報センター（本移転）	基本コンセプト	基本コンセプト
	必要な機能		必要な機能	東-02
	レイアウト成案		レイアウト成案	東-03
	施設整備計画成案		平面図	東-04
	施設イメージ図		ファサード A案	東-05
			内観 A案	東-06
			パンフレット什器・対面式カウンター	東-07
ボランティアカウンター・イベントコーナー			東-08	
施設整備計画成案			仕上表	東-09
			平面図	東-10
			天井伏図	東-11
			展開方向	東-12
	展開図		東-13～15	
	詳細図		東-16～28	
	モチーフ装飾イメージ		東-29	
	モチーフ装飾構成要素案		東-30～31	
	コンテンツリスト		東-32	
	システム構成図・機器リスト		東-33	
照明配灯図	東-34			
照度分布図	東-35			
容量表・器具リスト	東-36			
コンセント図	東-37			
弱電図	東-38			
照明設備図	東-39			
分電盤図	東-40			
備品リスト	東-41～42			

区分	項目	タイトル	No.	
全国観光PRコーナー（本移転）	基本コンセプト	基本コンセプト	全-01	
	必要な機能	必要な機能	全-02	
	レイアウト成案	レイアウト成案	全-03	
	施設整備計画成案	平面図	全-04	
	施設イメージ図	ファサード A案	全-05	
		内観 A案	全-06～07	
	施設整備計画成案	パンフレット什器・対面式カウンター	全-08	
		浮世絵フォトスポット・イベントコーナー	全-09	
		仕上表	全-10	
		平面図	全-11	
		天井伏図	全-12	
		展開方向	全-13	
		展開図	全-14～16	
		詳細図	全-17～26	
		モチーフ装飾イメージ	全-27～29	
		モチーフ装飾構成要素案	全-30～32	
		コンテンツリスト	全-33	
		システム構成図・機器リスト	全-34	
		照明配灯図	全-35	
		照度分布図	全-36	
		容量表・器具リスト	全-37	
		コンセント図	全-38	
		弱電図	全-39	
		照明設備図	全-40	
		分電盤図	全-41	
		誘導灯図	全-42	
	給排水図	全-43		
	給排水備品リスト	全-44		
	備品リスト	全-45～46		
	共通	施設整備スケジュール	施設整備スケジュール	共-01

東京観光情報センター 仮移転

ア 観光案内・情報提供機能

- (ア) 天吊サインを含む既存の入口ゲートを移設する。
- (イ) 観光案内専用の対面式のカウンターを設置し、壁面にはパンフレット等を収納する棚、カウンター上に職員用インターネット接続対面式PC 1台（移設）、電話回線を整備する。カウンターは「東京都福祉のまちづくり条例・施設設備マニュアル」で定める車椅子利用者に配慮したスペースと、グループ客の利便性に考慮した立ちカウンタースペースとに分ける。また、カウンタースペースにはグッズ等を陳列・展示販売するためのショーケースを設ける。
- (ウ) 客溜まりのスペースを確保するとともに、スペース内に旅行者休憩用のベンチを設置する。
- (エ) 都内全域の日本語及び多言語のパンフレット及び地図などが設置できるラックを設置する。
- (オ) ポスター、パネル等の掲示場所を確保する。
- (カ) 既存の旅行者向けのインターネット接続PC（英語版、中国語版、韓国語版、日本語版の4台）を移設する。
- ~~(キ) 公衆無線LANを設置し、本センター内での利用を可能にする。~~
- (ク) 対面式カウンター後ろの壁面に、PR等の映像を放映するための大型液晶モニターを設置する。なお、再生機器はDVDビデオおよび動画データに対応するものとする。
- (ケ) 出入口付近にデジタルサイネージ（既存の「東京観光インフォメーション」）を移設する。
- (コ) 照度500ルクス以上のLED照明を設ける。なお、一部必要に応じて700ルクス以上の照度を確保する。
- (サ) 電気設備を設置する。
- (シ) 閉場後、外部の侵入者を防ぐ設備を設置する。

イ ボランティア事務局及び街なか観光案内待機所機能

- (ア) ボランティア事務局用の書庫 1台を設置する。
- (イ) 観光ボランティア10名の待機場所を確保し、打ち合わせ及び休憩用に長テーブル 4台と椅子10脚、ロッカーを設置する。
- (ウ) 都庁案内ガイドサービスへの申し込みに対応する受付カウンターと椅子 1脚を設置する。

ウ バックヤード機能

- (ア) 執務スペースを確保し、事務に必要な 8名分の机、椅子、PC（支給品）、および共有備品としてFAX1台（移設）、複合機1台（移設）、シュレッダー1台（支給品）を設置し、電話回線を設ける。
- (イ) 都内全域のパンフレット等のストックヤードを確保するとともに、スチールラック15台（うち12台は移設）、書庫1台、ポスターラック 1台（移設）を動線と作業スペースを確保しつつ設置する。
- (ウ) バックヤードの出入口を 2か所、いずれも引き違い戸で設置する。
- (エ) 更衣室の設け、8名分のロッカーを設置する。

PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

東京観光情報センター 仮移転

DATE

2017/03/31

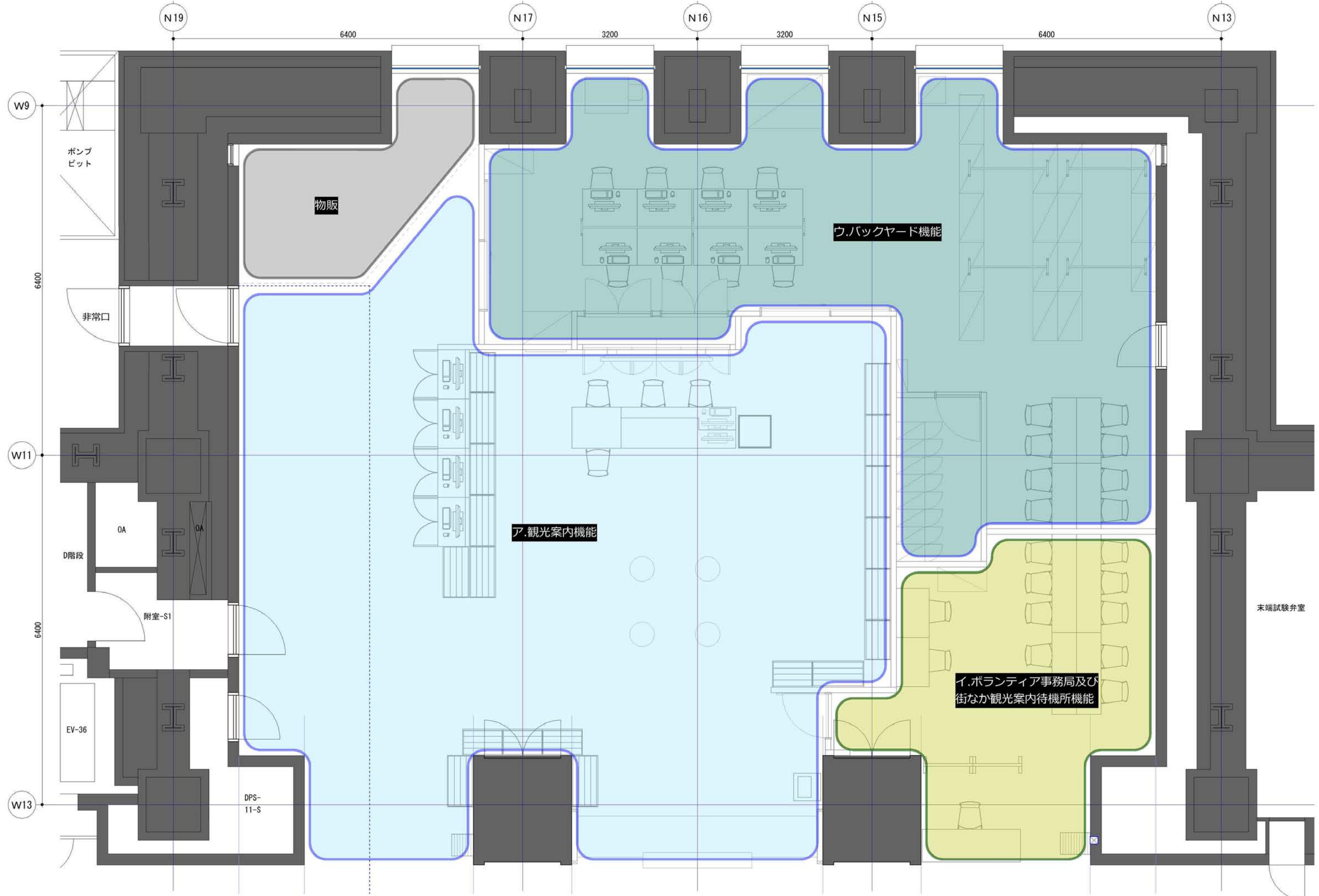
SCALE

CHECK

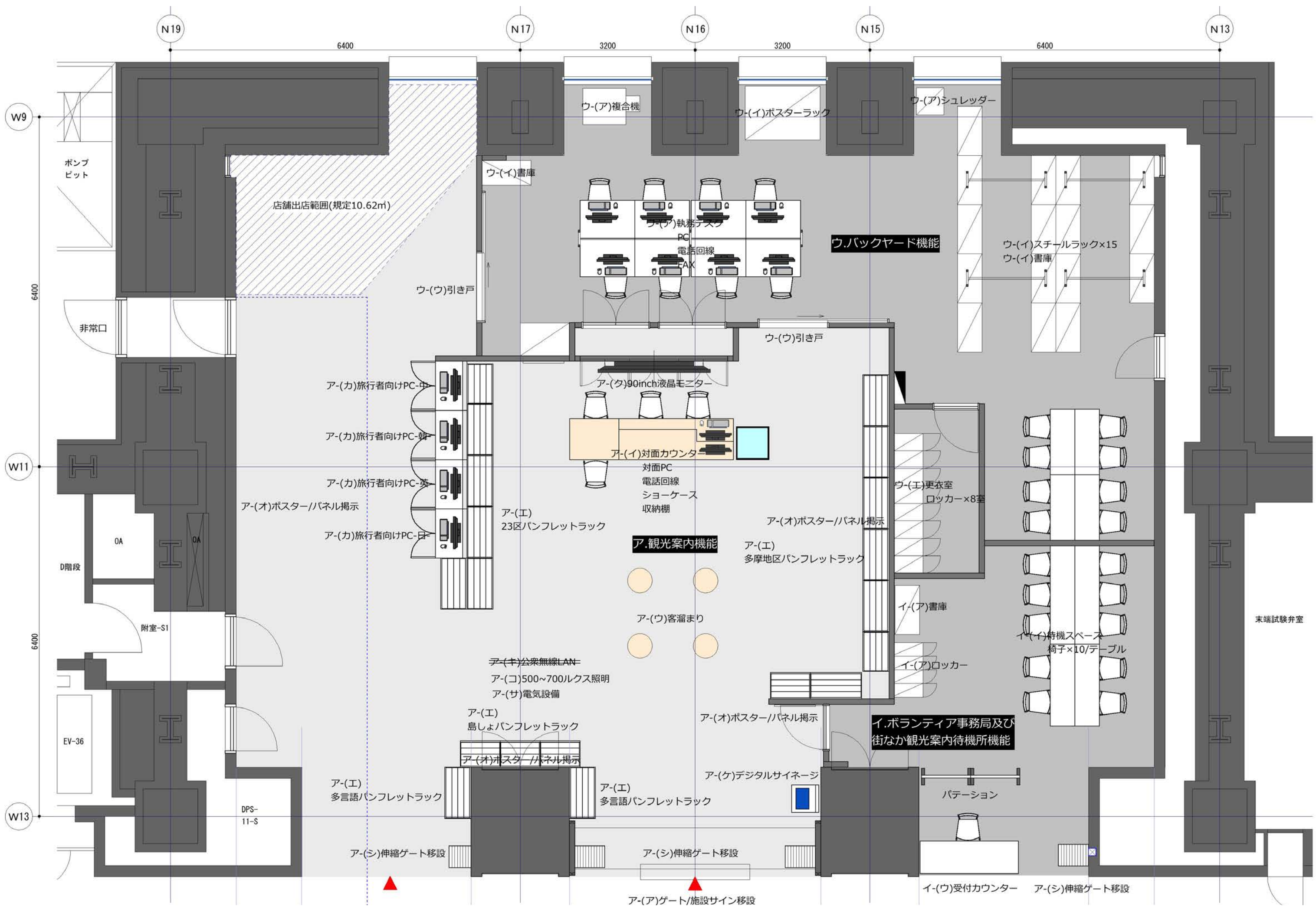
No.

仮-01

施設整備計画成案
必要な機能



PROJECT	TITLE	DATE	SCALE	CHECK	No.
東京観光情報センター都庁本部及び 全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画	東京観光情報センター 仮移転 レイアウト成案	2017/03/31	1/60		仮-02



PROJECT 東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE 東京観光情報センター 仮移転

施設整備計画成案
平面図

DATE 2017/03/31

SCALE 1/60

CHECK

No. 仮-03

東京観光情報センター 仮移転 ファサードイメージ図



PROJECT
東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE
東京観光情報センター 仮移転

施設イメージ図

DATE
2017/03/31

SCALE

CHECK

No.
仮-04

東京観光情報センター 仮移転 内観イメージ図



PROJECT
東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE
東京観光情報センター 仮移転

施設イメージ図

DATE
2017/03/31

SCALE

CHECK

No.
仮-05

東京観光情報センター 本移転

上位計画与件

①『都民ファーストでつくる「新しい東京」
～2020年に向けた実行プラン～』
(平成28年12月 東京都)

②『PRIME 観光都市・東京
～東京都観光産業振興実行プラン2017～』
(平成29年1月 東京都)

③『外国人旅行者の受入環境整備方針
～世界一のおもてなし都市・東京の実現に向けて～』
(平成26年12月 東京都)

重点整備エリア10地域各々に広域的な観光案内機能を担う拠点を整備。新宿は観光案内機能を強化する重点整備エリアの一つ
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、多様な旅行者のニーズに応え、観光情報発信の中核拠点として東京と日本の多様な魅力を紹介する

立地特性与件

交通ターミナルではなく、東京都庁展望室という観光スポット、及び東京都庁という公共空間に立地する

機能与件

今後拡充が図られる広域的な観光案内機能を担保する拠点の本部機能を担う観光情報センター、全国観光PRコーナーは外国人観光案内所のカテゴリⅢの基準を満たす

計画地ならではのポジショニング

必要な基本機能は満たしながら、観光スポットに訪れている高揚感を持続させたまま、次の目的地選択をサポートする

基本コンセプト

東京の多様な「宝物」と全国の豊富な魅力を伝えて、 旅行者の、ここから“あそこに行きたい！”に応える

東京の多様な宝物

江戸時代から続く伝統文化や最先端の技術、食、エンターテインメント、アニメやマンガのサブカルチャー、ファッション、多摩、島しょの自然、旅行者が日常生活に触れることで見いだす新しい価値など。

全国の豊富な魅力

南北に長い国土と四季に富んだ気候風土に育まれた豊かで変化に富んだ自然環境と、各地域の長い歴史の中で培われた景観と伝統文化、生活の中で育まれた、食、工芸、産業など。

ここから“あそこに行きたい！”に応えるために

理性的充足に加え、情緒的充足により、利用者の満足度を高める

ポイント①想いの送客（行きたい気持ちにさせる）

都庁に訪れた旅行者はまさに今、東京観光を楽しんでいるからこそ、その高揚感を持続したまま、次の目的地を心の中にプロットしてもらう

ポイント②気付きの送客（行きたい気持ちを加速させる）

「こうやって行けるんだ」「この位の時間で行けるんだ」という気付きを与えることにより、旅行者の次の目的地への動機付けをより確実にする

ポイント③メモリアル（楽しい気持ちを持って帰ってもらう）

展望室からの眺望に加え、都庁に来たという思い出を持って帰ってもらう

東京観光情報センター都庁本部は、東京の多様な「宝物」を都内各地域の観光案内窓口や自治体、観光協会等との連携により、発掘・収集するとともに、他の観光案内所との間で情報を共有しながら、東京を訪れる外国人旅行者の多様なニーズに対応しながら、きめ細かく提供することが主な機能である。その機能を一層強化するために、下記の整備を行う。

ア 観光案内・情報提供機能

- (ア) センターの入口ゲートに内照式の天吊サインを設置し、施設名等を表示する。また、ゲート柱には内照式サイン2台、1台を設置する。
- (イ) 外部からの見通しを確保し、センターが提供しているサービスが極力見渡せるように配慮する。
- (ウ) 観光案内専用の対面式カウンターを仮移転から移設し、カウンター上に職員用インターネット接続対面式PC1台、タブレット1台、電話回線を整備する。
- (エ) センター内で提供している情報全体が把握できる位置に客溜まりのスペースを確保する。
- (オ) 都内区市町村のパンフレット等を配布するためのラックを設置する。ラックの配置は、特別区（23区）、多摩地区、島しょの3地域に分け、各区市町村につき1列5段のラックを確保する。
- (カ) 東京の観光要素を盛り込んだモチーフ装飾を、特別区（23区）、多摩地区、島しょの各パンフレットラック上部に設置し、楽しさを演出する。
- (キ) 特別区（23区）、多摩地区、島しょのパンフレットラック上部に液晶モニターを各1台設置し、観光地の画像や動画を表示する。
- (ク) 区市町村のパンフレットラックとは別に、都内の各種イベントや文化施設、多言語での観光案内パンフレット等を配布するための20段ラックを11列設置する。ラックの最下段には在庫を収納するための棚を設ける。
- (ケ) スタッフ企画展示スペースを確保し、イベントやPR等の情報を告知するためのポスター、パネル等を掲示するウォールシステムを設置する。
- (コ) 都内各地域のPRのためのイベントスペースを設け、壁面に液晶モニターを設置する。また、長テーブル1台の設置スペースを確保する。
- (サ) 利用者がインターネットで自ら情報を検索するためのスペースを確保し、タブレットを設置する。タブレットのコンテンツは東京都による既存の観光案内コンテンツとする。
- ~~(シ) 公衆無線LANを設置し、本センター内での利用を可能にする。~~
- (ス) 対面式カウンター後ろの壁面に、PR等の映像を放映するための大型液晶モニター（仮移転からの移設）を設置する。
なお、再生機器はDVDビデオおよび動画データに対応するものとし、管理用PCで管理可能なシステムにする。
- (セ) 出入口付近にデジタルサイネージ（既存の「東京観光インフォメーション」）を移設する。
- (ソ) ポスター掲示板を設ける。
- (タ) 旅行者の休憩用ベンチを設置し、旅行者が自由に利用できるUSB式の充電ポートを設ける。
- (チ) 既存の台東区熊手を移設する。
- (ツ) 平均照度500ルクス以上のLED照明を設ける。なお、一部必要に応じて700ルクス以上の照度を確保する。
- (テ) 電気設備を設置する。

イ 東京都の観光施策のPR機能

- (ア) ア（ス）で設置する大型液晶モニターで、PRコンテンツ（既存）を上映する。

ウ ボランティア事務局及び街なか観光案内待機所機能

- (ア) 観光ボランティア10名の待機場所を確保し、長テーブル4台（仮移転から移設）、椅子10脚（仮移転から移設）、冷蔵庫1台、ハンガーラック1台を設置する。
- (イ) 都庁案内ガイドサービスへの申し込みに対応する受付カウンターと椅子3脚（うち1脚は仮移転から移設）を設置する。
- (ウ) 観光ボランティア用の更衣室を確保し、ロッカーを移設する。

エ バックヤード機能

- (ア) 執務スペースを確保し、事務に必要な8名分の机（仮移転から移設）、椅子（仮移転から移設）、PC（仮移転から移設）および共有備品としてFAX1台（仮移転から移設）、複合機1台（移設）、シュレッダー1台（仮移転から移設）、ロッカー4台、ハンガーラック1台、を設置し、電話回線を設ける。
- (イ) 都内全域のパンフレット等のストックヤードを確保するとともに、スチールラック15台（うち3台は仮移転から移設）、書庫3台（仮移転から移設/うち1台はボランティア事務局用）、ポスターラック1台（仮移転から移設）を、動線と作業スペースを確保しつつ設置する。
- (ウ) バックヤードの出入口を2か所、いずれも引き違い戸で設置する。
- (エ) 更衣室の設け、8名分のロッカーを移設する。
- (オ) 事務作業に適した照度等の環境を整える。

PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

東京観光情報センター 本移転

DATE

2017/03/31

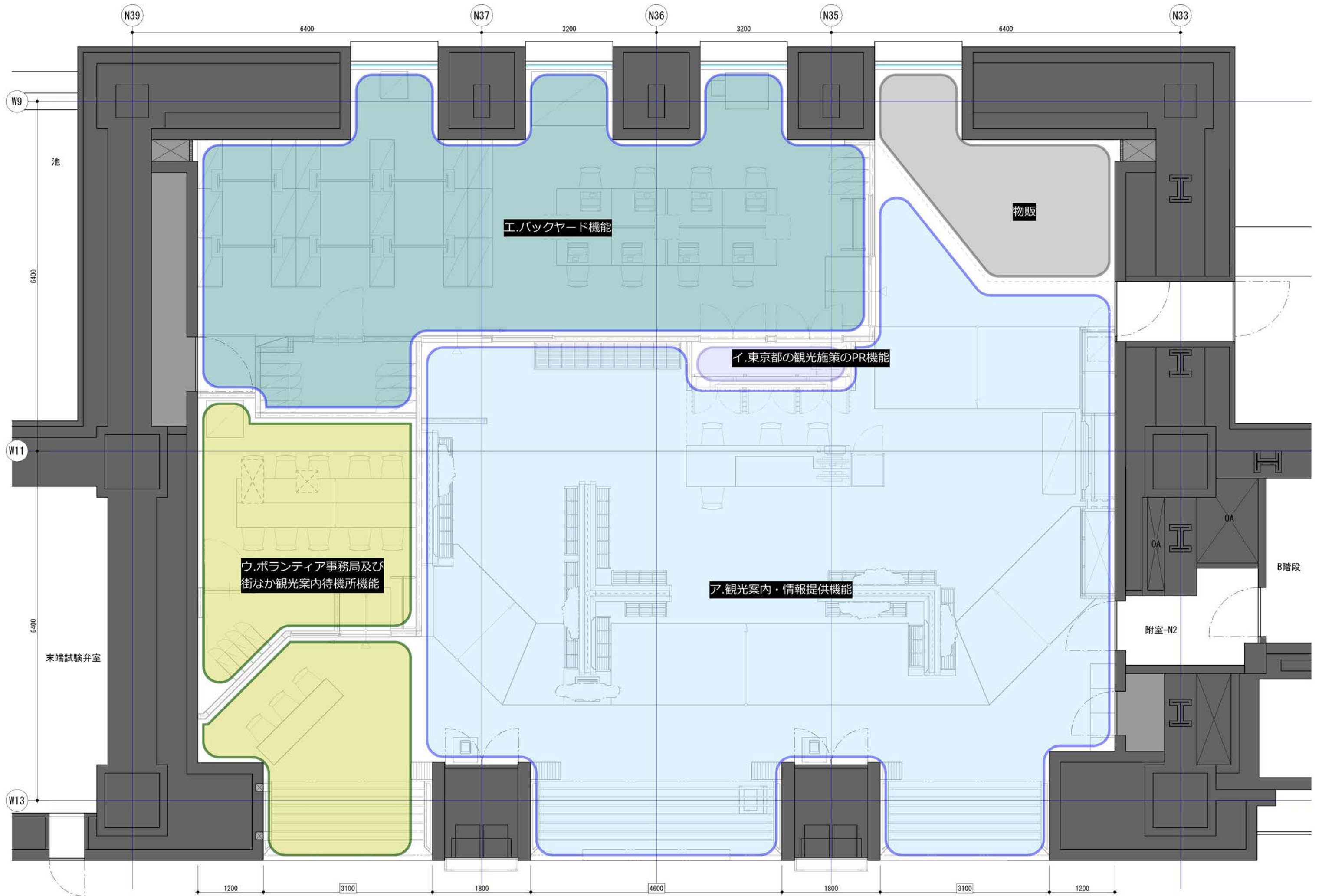
SCALE

必要な機能

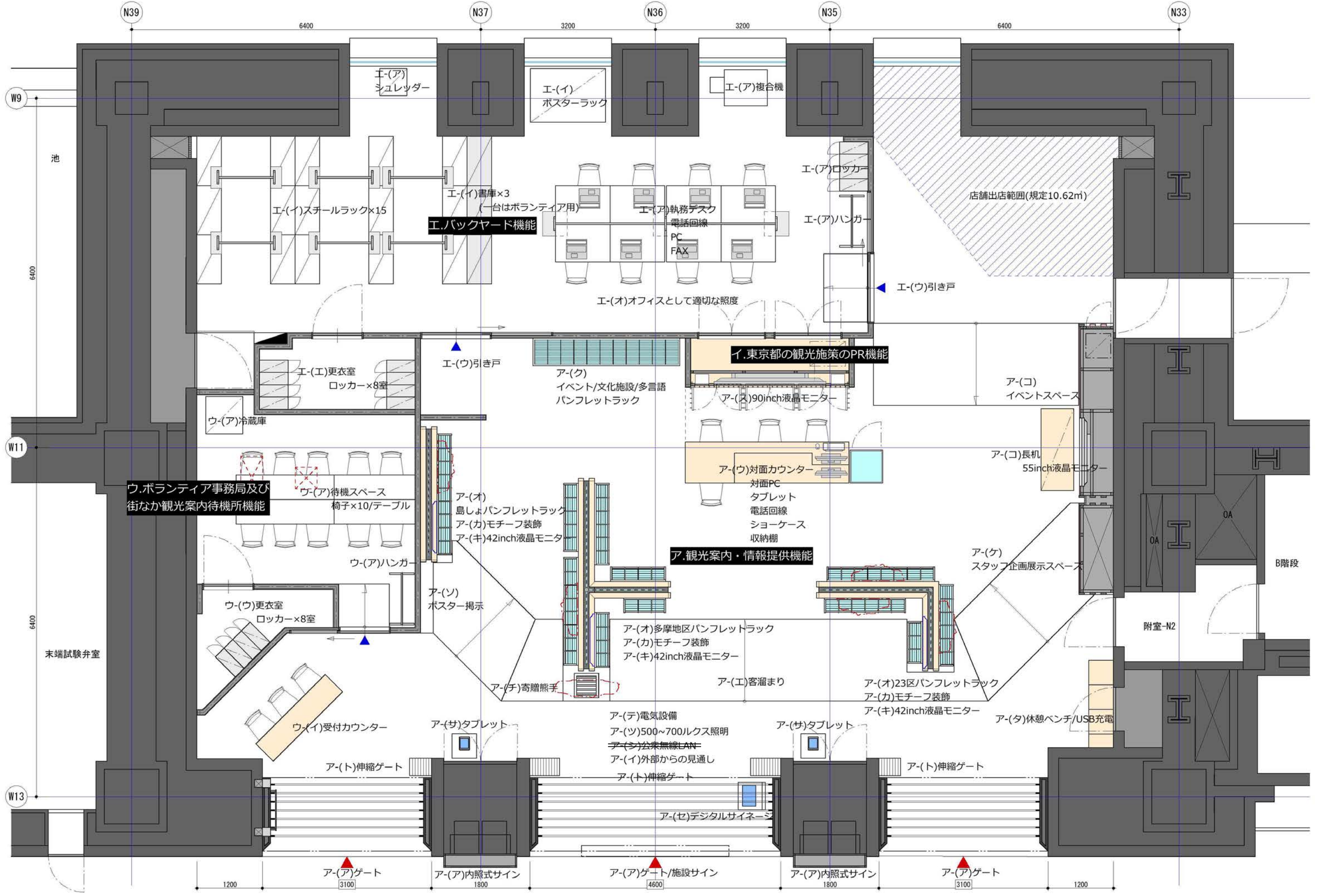
CHECK

No.

東-02



PROJECT	TITLE	DATE	SCALE	CHECK	No.
東京観光情報センター都庁本部及び 全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画	東京観光情報センター 本移転 レイアウト成案	2017/03/31	1/60		東-03



PROJECT	TITLE	施設整備計画成案 平面図	DATE	SCALE	CHECK	No.
東京観光情報センター都庁本部及び 全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画	東京観光情報センター 本移転		2017/03/31	1/60		東-04

東京観光情報センター本移転

ファサードイメージ図 A案



PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

東京観光情報センター 本移転

施設イメージ図

DATE

2017/03/31

SCALE

CHECK

No.

東-05

東京観光情報センター本移転

内観イメージ図 A案



PROJECT
東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE
東京観光情報センター 本移転

施設イメージ図

DATE
2017/03/31

SCALE

CHECK

No.
東-06

東京観光情報センター本移転

パンフレット什器イメージ図



対面式カウンターイメージ図



PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

東京観光情報センター 本移転

施設イメージ図

DATE

2017/03/31

SCALE

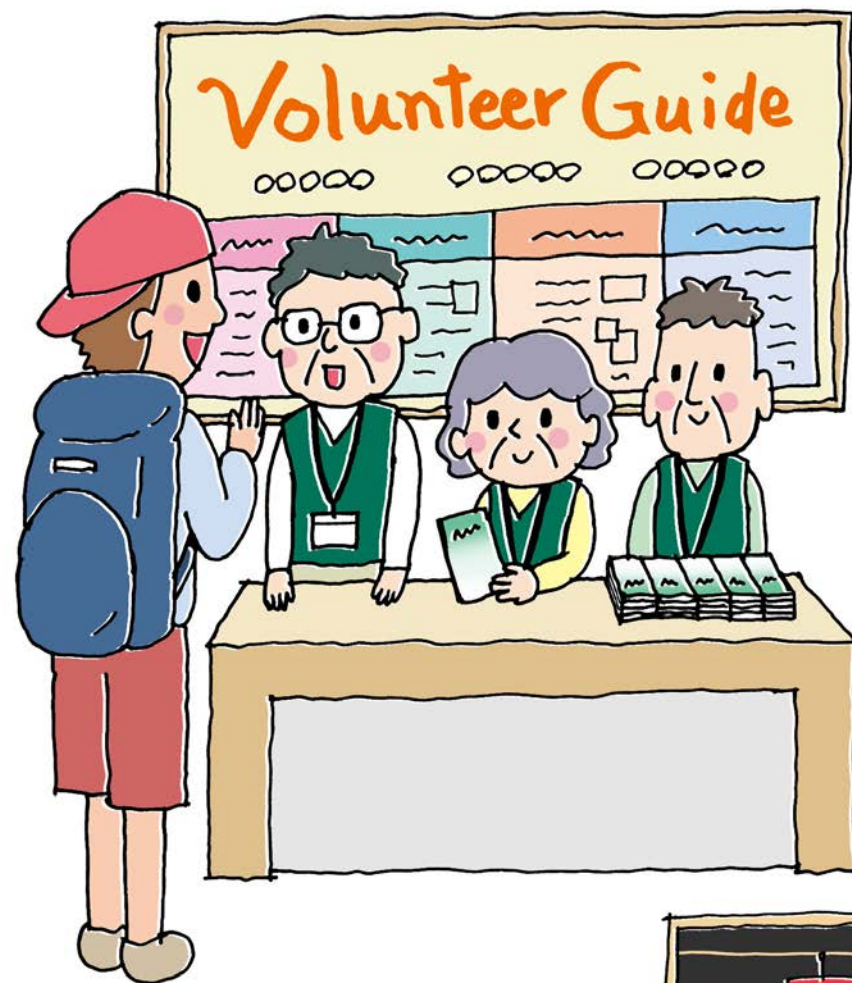
CHECK

No.

東-07

東京観光情報センター本移転

ボランティアカウンターイメージ図



55インチモニター

イベントコーナーイメージ図

システムウォール



システムウォール

PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

東京観光情報センター 本移転

施設イメージ図

DATE

2017/03/31

SCALE

CHECK

No.

東-08

全国観光 PR コーナー 本移転

上位計画与件

①『都民ファーストでつくる「新しい東京」
～2020年に向けた実行プラン～』
(平成28年12月 東京都)

②『PRIME 観光都市・東京
～東京都観光産業振興実行プラン2017～』
(平成29年1月 東京都)

③『外国人旅行者の受入環境整備方針
～世界一のおもてなし都市・東京の実現に向けて～』
(平成26年12月 東京都)

重点整備エリア10地域各々に広域的な観光案内機能を担う拠点を整備。新宿は観光案内機能を強化する重点整備エリアの一つ
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、多様な旅行者のニーズに応え、観光情報発信の中核拠点として東京と日本の多様な魅力を紹介する

立地特性与件

交通ターミナルではなく、東京都庁展望室という観光スポット、及び東京都庁という公共空間に立地する

機能与件

今後拡充が図られる広域的な観光案内機能を担保する拠点の本部機能を担う観光情報センター、全国観光PRコーナーは外国人観光案内所のカテゴリⅢの基準を満たす

計画地ならではのポジショニング

必要な基本機能は満たしながら、観光スポットに訪れている高揚感を持続させたまま、次の目的地選択をサポートする

基本コンセプト

東京の多様な「宝物」と全国の豊富な魅力を伝えて、 旅行者の、ここから“あそこに行きたい！”に応える

東京の多様な宝物

江戸時代から続く伝統文化や最先端の技術、食、エンターテインメント、アニメやマンガのサブカルチャー、ファッション、多摩、島しょの自然、旅行者が日常生活に触れることで見いだす新しい価値など。

全国の豊富な魅力

南北に長い国土と四季に富んだ気候風土に育まれた豊かで変化に富んだ自然環境と、各地域の長い歴史の中で培われた景観と伝統文化、生活の中で育まれた、食、工芸、産業など。

ここから“あそこに行きたい！”に応えるために

理性的充足に加え、情緒的充足により、利用者の満足度を高める

ポイント①想いの送客（行きたい気持ちにさせる）

都庁に訪れた旅行者はまさに今、東京観光を楽しんでいるからこそ、その高揚感を持続したまま、次の目的地を心の中にプロットしてもらう

ポイント②気付きの送客（行きたい気持ちを加速させる）

「こうやって行けるんだ」「この位の時間で行けるんだ」という気付きを与えることにより、旅行者の次の目的地への動機付けをより確実にする

ポイント③メモリアル（楽しい気持ちを持って帰ってもらう）

展望室からの眺望に加え、都庁に来たという思い出を持って帰ってもらう

全国観光PRコーナーは、日本の多様で豊富な魅力を、日本各地の自治体等との連携により、国内外の旅行者の多様なニーズに対応しながら、きめ細かく提供することが主な機能である。その機能を一層強化するために、下記の整備を行う。

ア 観光案内・情報提供機能

- (ア) PRコーナーの入口ゲートに内照式天吊サインを設置し、施設名等を表示する。また、ゲート柱には内照式サイン2台を設置する。
- (イ) 外部からの見通しを確保し、PRコーナーが提供しているサービスが極力見渡せるように配慮する。
- (ウ) 観光案内専用の対面式カウンターを設置し、壁面にはパンフレット等を収納する棚、カウンター上に職員用インターネット接続対面式PC1台、タブレット1台、電話回線を整備する。カウンターは「東京都福祉のまちづくり条例・施設設備マニュアル」で定める車椅子利用者に配慮したスペースと、グループ客の利便性に考慮した立ちカウンタースペースとに分ける。
- (エ) PRコーナー内で提供している情報全体が把握できる位置に客溜まりのスペースを確保する。
- (オ) 46道府県のパンフレット等を配布するためのラックを設置する。ラックの配置は、「北海道・東北」「関東・甲信越」「北陸・東海」「近畿」「中国・四国」「九州・沖縄」の6地方に分け、各道府県につき1列20段のラックを確保する。ラックの最下段には在庫を収納するための棚を設ける。
- (カ) 各道府県の観光要素を盛り込んだモチーフ装飾を、パンフレットラック上部に設置し、おもてなしを演出する。
- (キ) パンフレットラック上部に液晶モニターを6台設置し、地方ごとに観光地の画像や動画を表示する。
- (ク) 道府県別のパンフレットラックとは別に、運営に応じてレイアウト変更が手軽できる移動しやすいアイランド型のパンフレットラックを2台設置する。
- ~~(ケ) 公衆無線LANを設置し、PRコーナー内での利用を可能にする。~~
- (コ) 対面式カウンター後ろの壁面に、PR等の映像を放映するための大型液晶モニターを設置する。なお、再生機器はDVDビデオおよび動画データに対応するものとし、管理用PCで管理可能なシステムとする。
- (サ) 旅行者の休憩用ベンチを設置する。
- (シ) 通路に面したスペースに日本的なモチーフのフォトコーナーを設け、話題性を高めるとともに、施設のアイキャッチとする。
- (ス) 照度500ルクス以上のLED照明を設ける。なお、一部必要に応じて700ルクス以上の照度を確保する。
- (セ) 電気設備を設置する。
- (ソ) 閉場後、外部の侵入者を防ぐ設備を設置する。

イ 東京都による全国の観光施策のPR機能

- (ア) ア(コ)で設置する大型液晶モニターで、PRコンテンツを上映する。

ウ 全国自治体の観光PR機能機能

- (ア) 全国自治体が観光PRを行う場としてイベントスペースを確保し、PR用のポスターの掲示や物品が展示できるウォールシステムを設置する。
- (イ) 自治体がPR映像等を上映するための液晶モニターと外付けのBlu-rayプレイヤーを設置する。
- (ウ) 販売用の特産品等を陳列するための平台折りたたみワゴン(大3台、小3台)の設置スペースを確保する。
- (エ) 商品販売用の冷蔵庫1台、冷凍庫1台の設置スペースを確保する。
- (オ) 長テーブル(大2台、小2台)の設置スペースを確保する。
- (カ) ア(ア)のデジタルサイネージでイベントの告知を行う。

エ バックヤード機能

<観光案内機能>

- (ア) 執務スペースを確保し、事務に必要な2名分の机、椅子、PC(支給品)を設置する。
- (イ) 全国の自治体などから送付されるのパンフレット等のストックヤードを確保するとともに、スチールラック30台、書庫1台、ポスターラック1台を、動線と作業スペースを確保しつつ設置する。
- (ウ) バックヤードの出入口を2か所、いずれも引き違い戸で設置する。
- (エ) 打ち合わせ及び休憩用に長テーブル4台(東京観光情報センター仮移設から移転)と椅子8脚(東京観光情報センター仮移設から移転)を設置する。
- (オ) 事務作業に適した照度等の環境を整える。

<全国自治体観光PR機能>

- (カ) 出店する自治体用に観光PR資材、特産品等の在庫を管理するスペースを確保する。
- (キ) 特産品の販売、試食に対応するために、大型冷凍・冷蔵庫(移設)、三槽シンク、作業台を配置したパントリーを設置する。
- (ク) ウ(ウ)の折りたたみワゴン、ウ(エ)の冷蔵ケース・冷凍ケース、ウ(オ)の長テーブルを収納するスペースを確保する。
- (ケ) 自治体スタッフの執務用机1台、椅子1脚と、ロッカー(移設)を設置する。
- (コ) バックヤードへの出入口を1か所、荷物運搬等に配慮し、引き違い戸で設置する。

PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

全国観光PRコーナー 本移転

DATE

2017/03/31

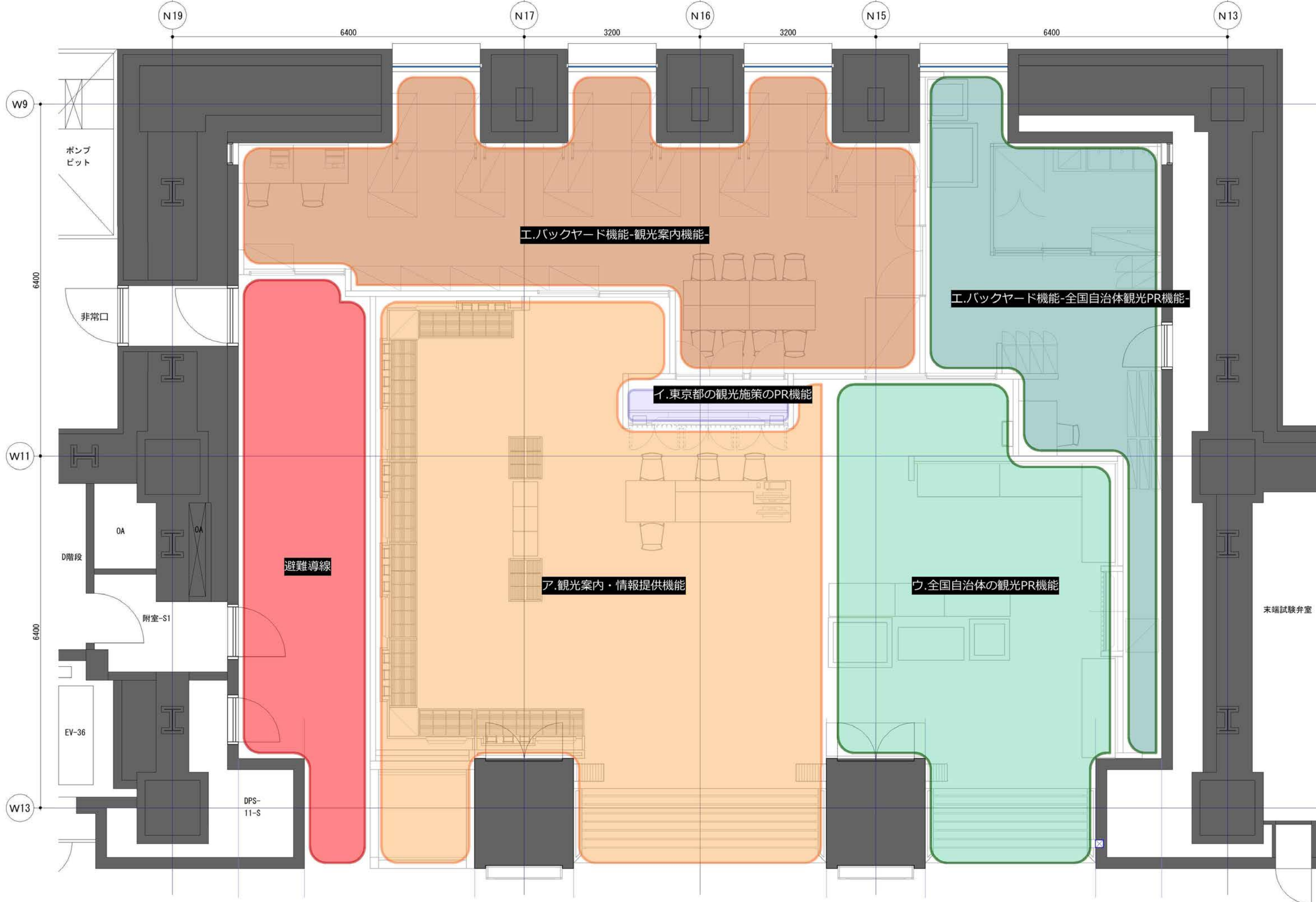
SCALE

必要な機能

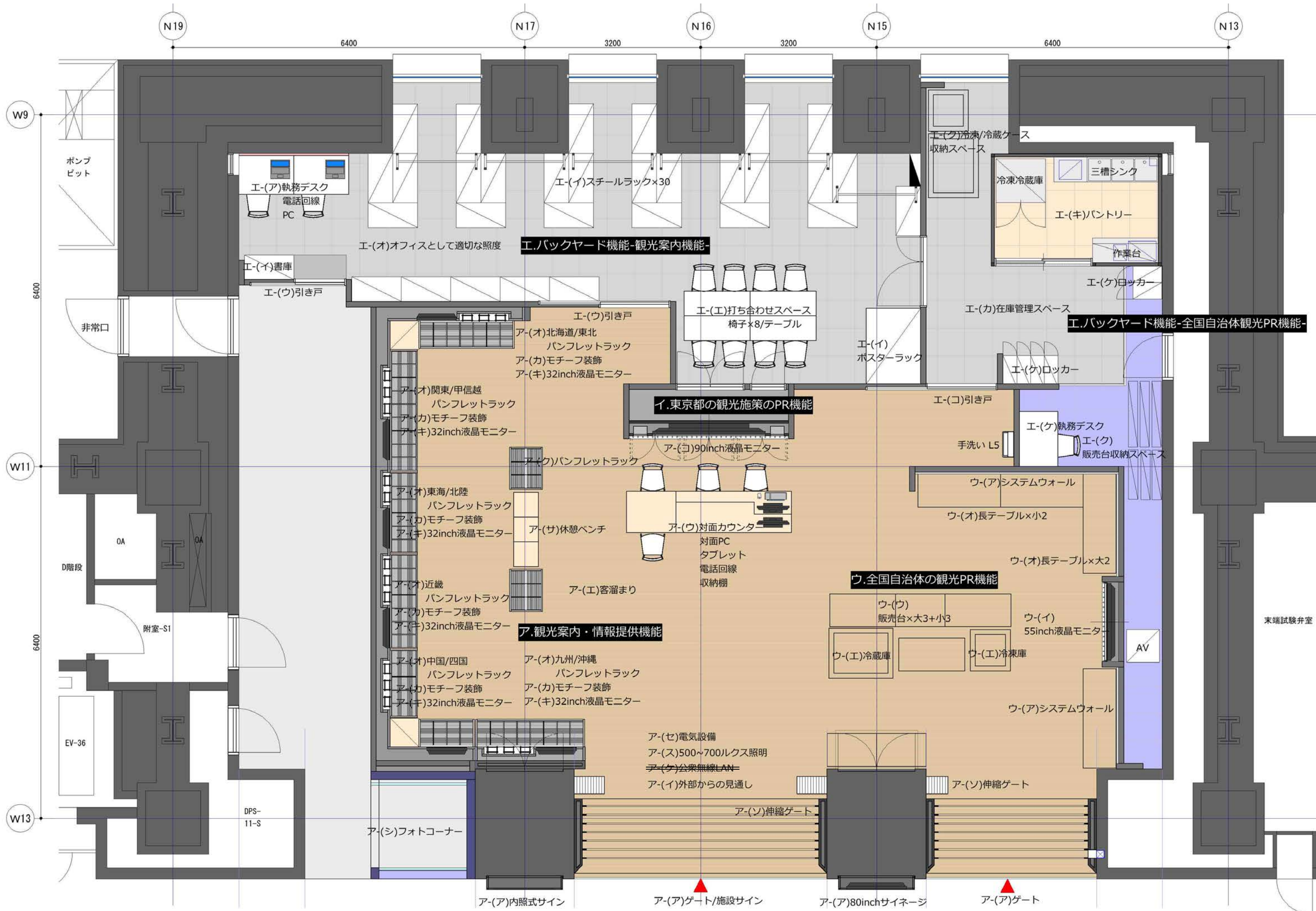
CHECK

No.

全-02



PROJECT	TITLE	DATE	SCALE	CHECK	No.
東京観光情報センター都庁本部及び 全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画	全国観光情報PRコーナー 本移転 レイアウト成案	2017/03/31	1/60		全-03



PROJECT	TITLE	施設整備計画成案 平面図	DATE	SCALE	CHECK	No.
東京観光情報センター都庁本部及び 全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画	全国観光情報PRコーナー 本移転		2017/03/31	1/60		全-04

全国観光PRコーナー本移転

ファサードイメージ図 A案



全国観光PRコーナー本移転

内観イメージ図 A案



PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

全国観光PRコーナー 本移転

施設イメージ図

DATE

2017/03/31

SCALE

CHECK

No.

全-06

全国観光PRコーナー本移転

内観イメージ図 A案



PROJECT
東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE
全国観光PRコーナー 本移転

施設イメージ図

DATE
2017/03/31

SCALE

CHECK

No.
全-07

全国観光PRコーナー本移転

パンフレット什器イメージ図



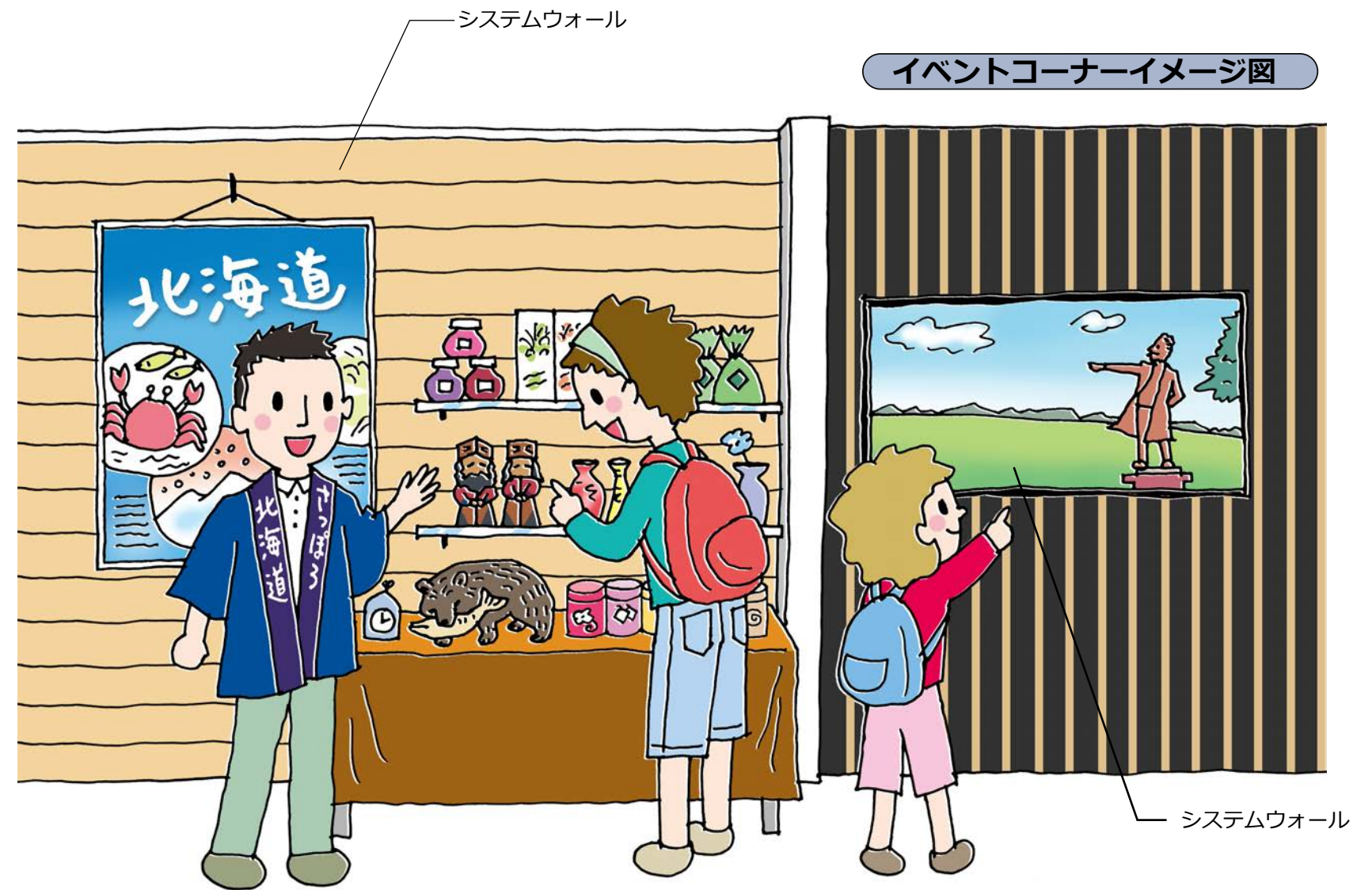
対面式カウンターイメージ図



PROJECT	TITLE	DATE	SCALE	CHECK	No.
東京観光情報センター都庁本部及び 全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画	全国観光PRコーナー 本移転 施設イメージ図	2017/03/31			全-08

全国観光PRコーナー本移転

浮世絵フォトスポットイメージ図



PROJECT

東京観光情報センター都庁本部及び
全国観光PRコーナーの移転に伴う基本計画

TITLE

全国観光PRコーナー 本移転

施設イメージ図

DATE

2017/03/31

SCALE

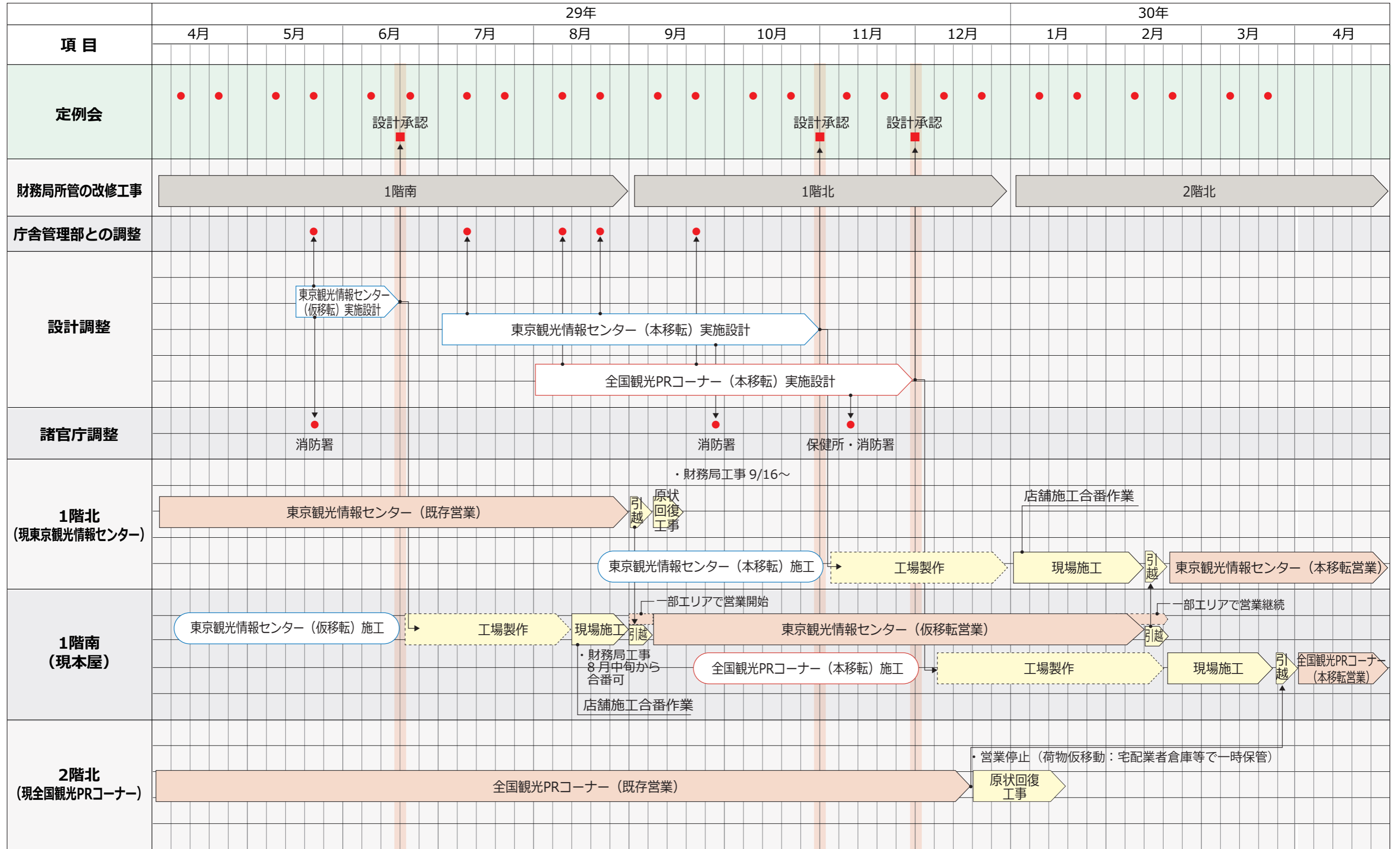
CHECK

No.

全-09

物品の引越期間
(財団側の引越準備は除く)

東京観光情報センター： 8月下旬2日間、2月中旬2日間
全国観光PRコーナー： 12月中旬2日間、3月下旬2日間



※現状回復工事は、引越終了後に行う